

平成20年10月10日

各 位

平成21年2月期中間期及び通期の業績予想と配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年4月16日及び7月11日に公表した平成21年2月期中間期（平成20年3月1日～平成20年8月31日）及び通期（平成20年3月1日～平成21年2月28日）の連結及び個別業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成21年2月期連結業績予想の修正

(1) 中間期（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	210,000	2,000	1,700	800	9円36銭
今回修正予想(B)	197,100	580	560	300	3円51銭
増減額(B-A)	12,900	1,420	1,140	500	
増減率(%)	6.1	71.0	67.1	62.5	
(ご参考) 前中間期実績 (平成19年8月期)	209,062	415	451	237	3円08銭

(2) 通期（平成20年3月1日～平成21年2月28日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	417,000	4,000	3,300	1,800	21円07銭
今回修正予想(B)	390,000	2,500	2,000	1,400	15円54銭
増減額(B-A)	27,000	1,500	1,300	400	
増減率(%)	6.5	37.5	39.4	22.2	
(ご参考) 前期実績 (平成20年2月期)	413,530	508	361	5,640	70円13銭

2. 平成21年2月期個別業績予想の修正

(1) 中間期（平成20年3月1日～平成20年8月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	182,000	1,500	1,500	750	8円78銭
今回修正予想(B)	171,000	130	420	220	2円57銭
増減額(B-A)	11,000	1,370	1,080	530	
増減率(%)	6.0	91.3	72.0	70.7	
(ご参考) 前中間期実績 (平成19年8月期)	180,036	509	1,104	712	9円25銭

(2) 通期 (平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	360,000	3,000	2,900	1,600	18円73銭
今回修正予想(B)	345,000	1,500	1,800	1,000	11円10銭
増減額(B-A)	15,000	1,500	1,100	600	
増減率(%)	4.2	50.0	37.9	37.5	
(ご参考) 前期実績 (平成20年2月期)	357,038	1,674	2,186	4,845	60円25銭

3. 業績予想修正の理由

(1) 連結業績

当中間期は、オリンピック需要によるAV・デジタル商品、猛暑によるエアコン、並びに地球温暖化に対する消費者の意識の高まりから省エネタイプの高付加価値のいわゆる白物家電が好調に推移し需要を喚起した反面、競争激化並びに単価下落等の影響と不採算店の閉鎖及び携帯通信とPC関連の需要低迷により、直営店の既存店(\*)売上高が不振となり、その結果、当中間期の連結売上高予想値は、前回予想に比べ6.1%の減少となる見込みです。連結営業利益・経常利益・当期純利益は、(株)さくらやの経営改善や当社グループの経費圧縮の効果等により前年同期に比べ増益となったものの、個別業績の売上不振で売上総利益が予想を下回ったこと等により、前回予想からは大きく下回る見込みです。

以上により、当中間期及び通期の連結売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、前回予想を下回る見込みです。

\* 既存店とは、当社において営業開始から1年を経過した店舗をいいます。

(2) 個別業績

当中間期は、九州・沖縄を中心に直営店9店の出店及び不採算店舗7店の閉鎖を行いました。オリンピック需要と猛暑による需要により一部の商品については好調に売上を伸ばした反面、全般的には、消費マインドの冷え込みによる販売数量の低迷や競争激化による単価下落等の影響により既存店売上高は前年同期を下回り、当中間期及び通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、前回予想を下回る見込みです。

4. 1株当たり配当予想の修正 (平成20年3月1日～平成21年2月28日)

	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成20年4月16日)		18円00銭	18円00銭
今回修正予想		15円00銭	15円00銭
(ご参考) 前期の1株当たり配当実績		18円00銭	18円00銭

5. 配当予想修正の理由

当社グループは業績に応じた適正・妥当な利益配分を第一に長期的な経営基盤と財務の健全性の確保を考慮のうえ、財務体質の改善強化を図りつつ、適正な配当を株主の皆様へ行なうことを基本方針としております。

しかしながら、平成21年2月期におきまして記載のとおり当期純利益が前回予想を下回ることを勘案し、当期の配当を誠に遺憾ながら15円に修正させていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上